

日本子ども虐待防止学会 第26回学術集會いしかわ金沢大会



日本子ども虐待防止学会

第26回学術集會 いしかわ金沢大会

2020年 **11月28日** (土) **29日** (日)

会場	金沢歌劇座・石川県教育会館・石川県文教会館 しいのき迎賓館・石川県社会福祉会館・金沢市文化ホール
----	---

テーマ：

「心をとりもどす～心を見つめるネットワーク形成へ～」

大会長：

沼田直子（石川県南加賀保健福祉センター所長、小児科医）

主催：一般社団法人 日本子ども虐待防止学会

日本子ども虐待防止学会第26回学術集會いしかわ金沢大会実行委員会

顧問：本田徹（精神科医）秋山典子（精神科医）

準備メンバー：大西芳恵（養護教諭）岡部牧子（保健師）川並利治（大学教員）喜多泉（子育て支援）

佐々木博正（産婦人科医）高松宏晃（教員）寺西衣姫（保健師）常盤秀樹（児童福祉司）中村純子（元行政職員）濱口優子（栄養士）針木江津子（行政職員）望月昇（臨床心理士）（アイウエオ順）

第26回学術集会いしかわ金沢大会 大会長ご挨拶



大会長 沼田直子
石川県南加賀保健福祉センター
所長
行政医/小児科医

この度、石川県金沢市中心部におきまして、学術集會を開催させて頂くことになりました。現在本業を持ちながら多忙の中、多くの多職種の仲間たちが協力し合いながら学術準備に追われているところです。

学会のテーマは、「心をとりもどす～心を見つめるネットワーク形成へ～」と致しました。制度整備がなされても、虐待対応に向かっていく人は何を目標しているのか、また、多機関・職種同士のネットワークの力量はどうか、問われていることは多くあります。

北陸で初の学会開催をするにあたり、「顔と顔が見える生きたネットワーク」を合言葉に、学会開催までのプロセスを重視しながらこの地で関係者のネットワークを再構築し、また全国からの参加者がエンパワーされる学会を目指したいと考えております。石川県金沢の地で、多くの皆様にお目にかかれまことを心よりお待ちしております。

主なプログラム

特別講演等

- ・対談：村瀬嘉代子先生（臨床心理士）、青木省三先生（精神科医）
「人が育つということ、そばに立つということ～個別性とエビデンス～」
(仮)
- ・Eileen Munro 先生
「英国におけるソーシャルワークのあり方、再構築について」(仮)
他 「関係性」「愛着」をキーワードにプログラムを検討中

大会企画シンポ等（現在検討中）

- ・虐待予防（母子保健から虐待対応・福祉まで）
- ・連携の課題
- ・社会的養護における人材育成 など

演題募集：2019年1月頃～を予定しています

お問い合わせ

いしかわ金沢大会事務局 石川県立中央病院内 医局

FAX:076-238-2337（医局直通）TEL: 070-3245--7211（事務局窓口）

E-mail: jaspcan.kanazawa@gmail.com